



2013年6月

会員各位

一般社団法人 半導体産業人協会

理事長 牧本 次生

文化活動委員長 野澤 滋為

2013年秋季見学会・懇親会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は協会の活動にご理解を賜りまことに有難うございます。

SSIS では賛助会員ならびに個人会員の知識の向上と会員相互の懇親を目的に毎年秋に研修旅行による海外の半導体や電子産業関連などの工場見学会を開催して参りました。いつも多数のご参加を得て大変ご好評をいただきました。昨年はアジア諸国のなかでも高い経済成長率を誇るベトナム、ハノイ・ハイフォン地域を見学致しました。企業見学の後は近郊の風光明媚なハロン湾でのクルーズ等を楽しみ、意義深い研修旅行にすることが出来ました。

今回は、会員皆様のアンケートにも応え 2012年 APEC の開催地であったウラジオストクとハバロフスク訪問を企画しました。豊かな天然資源を持つ極東ロシアはプーチン大統領の国家戦略もあり急速な発展を遂げています。太平洋艦隊の拠点でもある人口60万人のウラジオストクは日本との関係を深めながら一大港湾都市として急成長をしております。又 ハバロフスクはアムール河とウスリー河の合流点に位置し極東ロシアの入口として独特な風情と文化を持ち また政治、経済の要衝の魅力的な都市でもあります。

ウラジオストクではロシア極東連邦大学見学に加え日本センターや日系自動車工場見学等を企画しております。ハバロフスクにはシベリア鉄道で移動し 郷土博物館やアムール河遊覧なども計画しております。

詳細はお申込の皆様にご後日お知らせいたします。参加お申込は E-mail、または同封の申込書による FAX にて事務局までご連絡下さい。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

【2013年秋季見学会・懇親会】

期 日： 9月25日(水)－9月28日(土) ウラジオストク

9月28日(土)－9月30日(月) ハバロフスク(オプション)

9月25日 14:55 成田発 19:40 ウラジオストク着 到着後専用バスでホテル

A チーム 9月28日帰国 13:30 ウラジオストク発 13:55 成田到着

B チーム 9月27日ウラジオストクよりシベリア鉄道(夜行)でハバロフスクへ

9月30日帰国 13:10 ハバロフスク発 14:05 成田到着

関西・九州方面からも現地合流可能です(航空便は要検討)。

募集人員：見学会・懇親会 20名

参加費：参加者自己負担、A チーム約14万5千円、B チーム約19万7千円

(但し、これには査証代、空港施設利用料、燃料サーチャージは含まれません。

申込み締切り後のキャンセルの場合は 最低2万円のキャンセル料が発生します。)

現地合流参加の場合、A チーム：10万5千円、B チーム：16万1千円

主催：一般社団法人 半導体産業人協会

旅行実務：JIC 旅行センター(株) 電話 03-3355-7295

申込締切り： 2013年7月15日(月)



見学訪問(企画中): JIC社の資料

①「ロシア極東連邦総合大学」 ②「日本文化センター」 ③「ソラース自動車工場」



① 19世紀の終わりにこの地に設置された東洋研究所を基礎として1899年に設立された極東で最も古い伝統を持つ大学。最近APECに

向けてロシア政府が2兆円を投下したウラジオストクのインフラ整備の中心のルースキー島に移転してAPEC施設がそのまま新キャンパスとなっている。

② 日本政府は、1994年以降、ロシアの市場経済改革支援の一環としてロシア連邦内6都市に日本センターを設置し、将来のロシア経済を担う人材を育成するため、経営関連講座・日本語講座等様々な

技術支援を行っています。2004年6月以降、日本センターは日露貿易投資促進機構の日本側機構の支部としての活動を実施しています。③ ソラースは、ロシアにある自動車の製造・販売・リース会社で、乗用車・商用車・バン・トラック等広く扱っている。ウラジオストク工場ではトヨタ車やマツダ車の組み立て生産を行っている。

観光: JIC社提供資料

ウラジオストク



ウラジオストクは、帝政時代からの美しい建物と坂の多い町並みから「東洋のサンフランシスコ」と呼ばれている。92年に外国人の立入りが認められ、現在は「一番身近なヨーロッパ」を感じる観光地となっている。

見所としては、ウラジオストクが軍港であることを彷彿とさせるC-56潜水艦博物館や、町の小高い丘の上からの港の眺めなど。ウラジオストク港には軍艦が停泊していることもあり、今なおロシア極東艦隊の一重要拠点としての姿を垣間見ることができる。

また、町の中心には郷土誌博物館があり、ウラジオストクおよび沿海地方の自然・生物・歴史などが展示されている。中でもこの地方にしか生息していないアムール豹やウスリー虎などの珍しい標本が多数ある。

その他、ここは世界的に有名なシベリア鉄道の起点であり、ウラジオストク駅からモスクワ・ヨーロッパまでの路線が結ばれている。モスクワへの直行列車としては「ロシア号」が有名である。

郊外へのエクスカージョンとしては、かつて日本への玄関口だったナホトカへの小旅行や、未だに残るウラジオストクの要塞見学などがある。



ハバロフスク

アムール河とウスリー河の合流点に位置するハバロフスクは、極東ロシアの政治・経済・文化の要衝だけでなく、河川・航路・空路・陸路の集積する交通の要所でもある。近くには、中国の東北地方(黒龍江省)との国境も存在する。

長くにわたりロシア極東の玄関口であったこの町は、緑に恵まれており、整然とした街並みでありながら、起伏に富んだその地形が独特の風情をだしている。白い花崗岩やレンガ造りの近代的な建物が多い反面、古い木造家屋も所々に



残っている。

見所としては、極東沿海地方の歴史、自然、風俗に関する資料が展示されている「郷土誌博物館」や、ロシア革命から第二次世界大戦にいたるまでのロシア赤軍の軍事資料等を集めた「赤軍博物館」などがある。

また、自然の豊富なこの地域では、アムール河公園の散策やアムール河クルーズ、あるいは郊外に足を伸ばせば動物の自然保護区も存在する。





概略行程

期 日: Aコース ウラジオストク

9月25日(水)ー9月28日(土)

Bコース ウラジオストク+ハバロフスク

9月25日(水)ー9月30日(月)

A B コース共通

9月25日 ウラジオストク空港到着(19:40)後 専用バスでホテルへ、
その後 レストランで夕食

9月26日 世界一の斜張橋を越えて APEC が開かれたルースキー島へ

午前:ロシア極東連邦大学、午後:日本センター訪問、その他観光

9月27日 午前:ソラーズ工場(トヨタ/マツダの自動車組立)訪問、午後:観光

夕食後:Bコースは夜行列車でハバロフスクへ、Aコースはホテルへ

Aコース 9月28日 S7 565便で ウラジオストク発(13:30)成田着(13:55)

Bコース 9月28日 到着後ホテルで朝食、

午前:ハバロフスク日本センター訪問、午後:観光

9月29日 市内観光、アムール川遊覧、ヘフィツール自然保護区 他

9月30日 13:10 S7 567 便で帰国、ハバロフスク発(13:10)成田着(14:05)

費用(概算、参加人数で変動します; 20名参加での見積もりです)

Aコース 約14万5000円(現地合流:10万5000円)

Bコース 約19万7000円(現地合流:16万1000円)

両コースとも全日の食事代、宿泊代、見学科、専用バス移動料などが含まれています。

ホテル宿泊は2人一室、個室希望の方は別料金(Aコースは2万8000円

Bコースは6万3000円 別途追加)

Bコース 寝台列車は4名コンパートメント利用、一等寝台利用は別途1万7000円

費用に含まれないもの

空港施設利用料、海外空港税および燃料サーチャージ 1名 1万4210円

ロシア査証代 1名 5250円

超過手荷物料、クリーニング、電話代など個人的費用、海外旅行保険、国内交通費

取消料

申し込み締め切り後のキャンセル: 2万円

出発1か月前のキャンセル: 旅行代金の20%

旅行開始前々日以降キャンセル: 旅行代金の50%

開始日無連絡不参加及び開始後: 旅行代金の100%

主 催: 一般社団法人 半導体産業人協会

旅行実務: JIC旅行センター(株) <http://www.jic-web.co.jp/>

申込締切り: 2013年7月15日(月)



2013年6月

2013年 SSIS 秋季見学会・懇親会参加申込書

開催の秋季見学会・懇親会に参加を申し込みます

SSIS 事務局行 (E-mail : info@ssis.or.jp, Fax : 03-6457-3246)

お申込後1週間経っても事務局から連絡がない場合、お手数ですがご一報下さい。

お名前 :

ご所属 :

本件連絡先住所 :

本件連絡先 E-mail (必須) :

本件連絡先 Tel (必須、できれば携帯) :

本件連絡先 Fax :

ご参加内容 (参加項目□内にチェック☑を入れ、必要事項をご記入下さい)

1. 見学会・観光・懇親会

Aコース (ウラジオストックのみの コース)

Bコース (ウラジオストック・ハバロフスク 両都市のコース)

宿泊 (個室など 特別のご希望がございましたらご記入下さい)

[]

Bコース寝台 (1等寝台など 特別のご希望がございましたらご記入下さい)

[]

2. 現地合流希望

あり

なし

3. その他ご要望がある場合、ご記入下さい。

[]